

第5回木津川市生涯学習推進計画策定委員会報告書

開催日時 平成25年10月11日（金） 午後1時32分～2時55分
会 場 木津川市役所4階 4－1・4－2会議室
出席者 前平委員長・高原副委員長・岩井委員・川口委員・市川委員・金井委員・森本委員
（ワーキング委員）木村副委員長・武田博委員・福井委員・三上委員・花田委員・森岡委員
（事務局）太田次長・松田課長補佐・久保係長

開会挨拶（前平委員長）

皆さんこんにちは。策定委員会も第5回となりました。この間、ワーキング委員の方々にご尽力をいただき、中間案づくりをしていただきました。中間案と言っても、マラソンに例えれば折り返し点ではなく、ゴール前の最終コーナーです。競技場の観客をパブリックコメントととらえれば、スタジアムの入口まで来ていると言えます。本日は委員の皆さんのご意見をお聞きして、中間案をかためたいと思いますので、よろしく願います。

議事1 生涯学習推進計画中間案について

- ・事務局から中間案についての説明を行った。

《質疑》

委員長 この中間案の検討は本日メインのイベントなのでじっくり時間をかけて議論したいと思います。まず表紙と1頁からご意見を聞きたい。まず表紙の「人をはぐくみ ところを結び まちを創る」という基本理念と、「きずなプラン」の名称についてご異論はないですか。

各委員 異議なし。

委員長 では、タイトルと計画名称はこれで決定とします。1頁の計画策定の背景の冒頭で、「1980年代、……」と西暦で記載されており、以降は平成何年という表記であるが、事務局の見解は。

委員 ご指摘のとおり冒頭のみ西暦表記となっています。1980年代を元号に置き換えるのが困難であるため西暦表記としました。

委員長 計画の期間を示す図の下の部分が少しわかりにくいと思いますが。

事務局 計画期間の10年に対し、左側を前期の5年、真ん中に中間見直しを行い、右側に後期の5年があるというのを表現したのですが、わかりにくいということなら、見直しを行います。

委員長 わかりやすいように工夫をお願いします。3頁のフィールド調査の結

果はわかりやすく、おもしろいと思います。

委 員 恭仁京が5年にわたり日本の首都となったという記載があるが、実際には3年と2か月である。5年と記載するなら足かけ5年という表現が正しいのでは。

事務局 ここは、総合計画の記載内容を抜粋したもの。文化財保護室にも確認し、必要であれば修正します。

委 員 同じ歴史のところで、瀬戸内、淀川、木津川を通じて大陸文化のという表現があるが、宇治川、琵琶湖、桂川も記載すべき。

事務局 この部分は計画とは直接関係がないところなので、総計など他の計画に記載されている内容を簡略化して記載している。そのため、すべてについて記載したものではなく、含まれていない内容も多くあります。意味が通じないことや誤っていることがあれば修正しますが、簡略化していることをご理解いただきたいと思います。

委員長 計画名はきずなプランと平仮名ですが、5頁の下に絆という文字が2つ出てきますが、ここは漢字でいいですか。好き嫌いの問題もありますがいかがですか。

事務局 計画名をきずなプランとしたことから、文章に絆を入れたのですが、文章の中では一般的に使用する漢字を使用しました。

委員長 では、そういう位置づけでいきましょう。9頁の人権問題に関する内容で同和問題などという表現を入れたことによって、人権尊重の理念やという言葉が何を指しているのかわからなくなっているように思います。この言葉を削除してはどうですか。

事務局 削除します。

委員長 地域的課題に南山城水害という言葉があります、いつ頃あったのですか。

事務局 昭和28年です。木津川市で生まれ育った方は経験してなくても親やおじいさんなどから聞いている方も多いと思いますが、他の地域から転入された方はご存じない方が多いと思いますので、以前はこんな大きな災害があったんだということを語り継ぐ必要があると考えています。

委員長 10頁と12頁に国際交流の表現がありますが、重複ではありませんか。統一は必要ないですか。

事務局 10頁は人をはぐくむ、12頁はこころを結ぶの内容となります。国際交流は人をはぐくむに該当しないということはありませんが、どちらかと言うところを結ぶに該当するものだと思いますので、10頁の記載を削除し、12頁を残したいと思います。

委員長 明らかな理由がある場合は重複もあるかと思いますが、そうでなければ統一しておく方がいいですね。重複でいえばもう1点、10頁に子ど

もたちが安心、安全な放課後をと、12 頁にも子どもの安全な居場所づくりというのがありますが。

事務局 10 頁は現代的課題の 1 つとして放課後の安全な居場所づくりが必要であることを記載し、12 頁は現在取り組んでいる放課後子どもプランの事業充実について記載しています。安全な居場所づくりという表現が重複していますので、12 頁の子どもの安全な居場所づくりという表現を削除したいと思います。

委員長 いろいろと申し上げましたが、全体として文章が平易でよくまとめ上げられていると思います。他の委員さんからは何かありますか。

委員 普段いろんなところで、生涯学習とは何かというのをよく聞かれます。計画の最初の生涯学習とはのところでわかりやすく説明されているので、これはわかりやすくていい計画だなと思います。

委員長 確かに、他の計画では難しい言葉での説明や 2～3 行で簡単に説明しているものが多いと思います。やさしく表現されているのがいいですね。では、他になれば本日話し合った内容をワーキング委員会で修正していただくということにしましょう。ワーキング委員の皆さん、よろしくお願いします。

議事 2 パブリックコメントの実施について

- ・事務局からパブリックコメントの概要について説明を行った。

《質疑》

委員長 意見の件数はどの程度を想定されていますか。

事務局 パブリックコメントを行うのは初めてなのでどの程度かは全くわかりません。他の計画を見ると、市民の関心が高い計画では多くの意見があるようですが、意見が 0 のものもあります。生涯学習に高い関心を持っていると希望も含めて思っていますので、多くの意見をいただけると思います。

委員長 どれだけの意見をいただけるかわかりませんが、次回委員会で対応を検討しますので、楽しみにしておきましょう。委員さんからは特にありませんか。

議事 3 今後のスケジュールについて

- ・事務局から今後のスケジュール説明を行った。

《質疑》

委員長 前回に決定したスケジュールから足並みをそろえるために 1 か月ほど遅れるということですが、私たちの責任ではないようですので安心し

ました。次回策定委員会が最終となりますので、パブリックコメントの対応と最終案の答申を行うこととなります。

その他 次回開催日程について

- ・調整の結果、1月17日（金）の午後に開催することとなった。時間と場所は決定次第、事務局から各委員に後日通知する。

開会挨拶（高原副委員長）

やっところまで来ました。委員の皆さんにこの中間案でいいと言ってもらい、嬉しく思っています。パブコメではどんな意見をいただけるか楽しみにしています。本日は体調を崩されている方もおられますが、次回は皆さんにお元気でお会いしたいと思っています。本日はどうもありがとうございました。